

社会资本総合整備計画 地域住宅計画

あおもりけんちいきじゅうたくとうじゅうてんせいびけいかく
青森県地域住宅等重点整備計画
(事後評価)

十和田市、むつ市

令和7年9月

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年09月24日

計画の名称	青森県地域住宅等重点整備計画											
計画の期間	平成 3 1 年度 ~ 令和 0 5 年度 (5年間)											
交付対象	十和田市,むつ市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化公営住宅の建替を積極的に実施し、安全安心な住環境整備を実施する。 ・立地適正化計画で定めた居住誘導区域内への公営住宅の整備を推進し、コンパクトなまちづくりの形成を実施する。 											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	2,197	A	2,150	B	0	C	47	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	2.13 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）				定量的指標の現況値及び目標値			
	定量的指標の定義及び算定式				当初現況値	中間目標値	最終目標値	
					H31当初	R5末		
1	公営住宅のバリアフリー化住宅の割合の向上							
	管理戸数のうちバリアフリー化住宅戸数の割合を算出する。 (バリアフリー化住宅戸数) / (管理戸数)				15%	%		31%
2	居住誘導区域内への公営住宅整備割合の向上							
	管理戸数のうち居住誘導区域内住宅戸数の割合を算出する。 (居住誘導区域内住宅戸数) / (管理戸数)				34%	%		37%
3	PPP/PFI等を公営住宅建替の際の手法として導入した団体数（補助的指標）							
	PPP/PFI等を公営住宅建替の際の手法として導入した団体数を算出する。				0団体	団体		2団体

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靭化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
中間目標は任意												

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果											H31	R02	R03	R04	R05		
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	十和田市	直接	十和田市	-	-	公営住宅等整備事業（（仮称）十和田北園団地他）（1-A1-1）	PFIによる公営住宅の建替（2地区、2棟、100戸）	十和田市						174	0.8	策定済
	A15-002	住宅	一般	むつ市	直接	むつ市	-	-	公営住宅等整備事業（（仮称）田名部まちなか団地）（1-A1-2）	PFIによる公営住宅の建替（60戸）	むつ市						1,976	0.91	策定済
												小計					2,150		
												合計					2,150		

C 効果促進事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
		一體的に実施することにより期待される効果										H31	R02	R03	R04	R05			
		備考																	
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	十和田市	直接	十和田市	-	-	公営住宅等整備関連事業 ((仮称) 十和田北園団地他) (1-C1-1)	駐車場整備(60台)	十和田市						8	0.8	策定済
基幹事業(1-A1-1)と一體的に実施することで、良好な住環境の整備の推進が期待される。																			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

青森県において評価を行った。

事後評価の実施時期

令和7年度

公表の方法

県及び計画作成市のホームページに公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

老朽化した公営住宅を立地適正化計画で定めた居住誘導区域内への集約建替えすることにより、安全安心な住環境の整備及びコンパクトなまちづくりの形成が図られた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

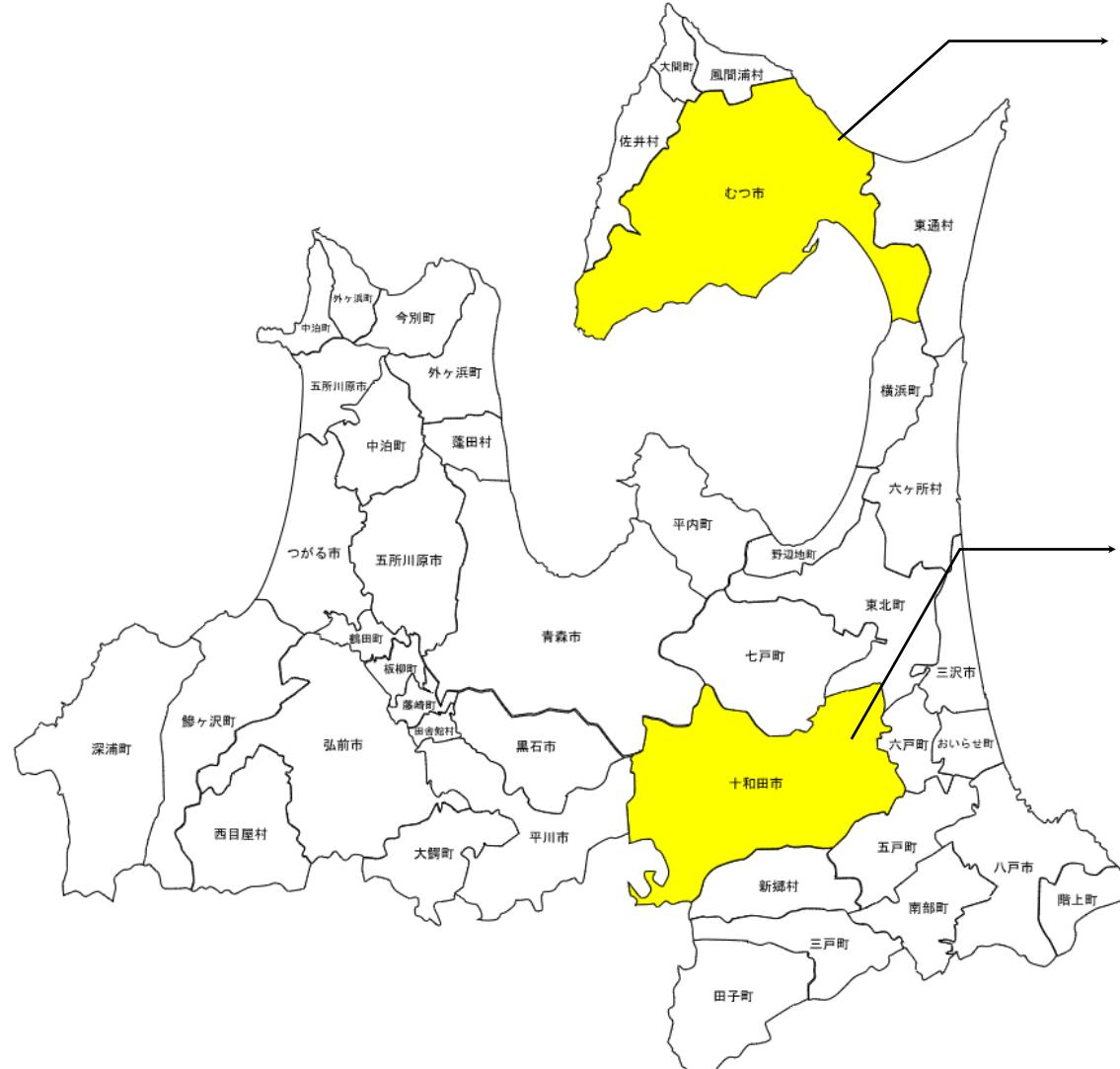
引き続き公営住宅等長寿命化計画に基づき整備及び改善を実施し、安心安全な住環境の整備に努めていく。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	公営住宅のバリアフリー化住宅の割合の向上		
	最終目標値 31%	適切な事業執行により最終目標を達成した。	
2	居住誘導区域内への公営住宅整備割合の向上		
	最終目標値 37%	適切な事業執行により最終目標を達成した。	
3	PPP/PFI等を公営住宅建替の際の手法として導入した団体数（補助的指標）		
	最終目標値 2団体	適切な事業執行により最終目標を達成した。	

(参考様式 3)

計画の名称	青森県地域住宅等重点整備計画
計画の期間	2019年度～2024年度（6年間）

交付対象
十和田市、むつ市



- 1-A1-2 公営住宅整備事業（（仮称）田名部まちなか団地）
(1棟、60戸、全体事業費1,976百万円)
1-C1-2 公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）田名部まちなか団地）
(駐車場整備、61台、全体事業費13百万円)
1-C1-3 公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）田名部まちなか団地）
(モニタリング等支援業務、全体事業費14百万円)

- 1-A1-1 公営住宅整備事業（（仮称）十和田北園団地他）
(2地区、2棟、100戸、全体事業費2,250百万円)
1-A1-3 公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）十和田北園団地他）
(モニタリング等支援業務、全体事業費5百万円)
1-C1-1 公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）十和田北園団地他）
(駐車場整備、60台、全体事業費22百万円)
1-C1-4 公営住宅等整備事業関連事業（（仮称）十和田北園団地他）
(モニタリング等支援業務、全体事業費12百万円)